

2025年4月1日

産業医 各位

岡山大学大学院疫学・衛生学分野 准教授  
岡山産業保健総合支援センター 相談員  
高尾総司

## いわゆる「高尾メソッド」を企業導入できる産業医養成のための 定期研究会参加者募集のお知らせ（第2期2026年4月スタート:10名）

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、2025年度より、産業医を対象にした定期研究会を開始しました。これは、「業務遂行レベルにもとづくメンタルヘルス対応（いわゆる高尾メソッド）」を、産業医が自ら企業に導入することができるようになることをゴールとするもので、研修だけではなく、参加者相互の情報共有等を行う研究会や、実務に即したいいくつかの課題にも取り組んでいただきます。

2024年度までは岡山産業保健総合支援センター事業として、主に企業の人事総務担当者を対象に、高尾メソッドの導入を支援する「導入研究会」を開催してきました。参加企業の一定の割合において、メソッドの導入と安定的運用ができた反面、逆にいえば、少なくない割合の企業では導入に至ることができなかったということも認めざるをえません。人事総務担当者がキーマンであるとの認識に変わりはなく、当該企業の産業医の理解の差によって、導入できる・できないが決定されたケースというのは、ほぼないと認知しています。

しかしながら、人事総務担当者が導入を主導する手法の限界に達しつつあるという見方もでき、なにより、導入研究会への参加企業数が年間の導入件数となるため、年間の導入件数はせいぜい一桁を超えていませんでした。一方、この度開催する研究会を通じて、お一人の産業医の先生が2-3社の導入をすることができるようになれば、1期あたり10名の定員により、従来よりも多くの企業での導入につながるという期待から、本研究会を企画しました。

下記の概要を参照のうえ、是非ご参加を検討くださいますよう、よろしく願い申し上げます。尚、最新情報等は、別紙および大学ホームページ（<http://www.unit-gp.jp/eisei/wp/>）をご参照ください。

末筆ではありますが、皆様のますますのご健勝をお祈り申し上げます。

### 記

1. 日 時：2026年4月から2027年3月までの間  
月1回、月曜日または火曜日を想定、時間帯は14時半～16時  
\*講師・参加者の都合を勘案して変更することがあります。
2. 場 所：Zoomと対面によるハイブリッド開催（期間中に少なくとも一回、大学への訪問を推奨）
3. 申込方法：以下の問い合わせ先まで、参加希望をお知らせ下さい
4. 募集参加者数：10名（多数のお申し込みをいただいた場合、翌年度以降にて順次対応します）
5. 費用：無料（岡山産業保健総合支援センター事業により）
6. 申込先：岡山産業保健総合支援センター（担当：田岡） E-mail : [info@okayamas.johas.go.jp](mailto:info@okayamas.johas.go.jp)

## ルール・業務遂行レベルに着目した新しいメンタルヘルス対策

## 「組織対応ができる」産業医養成のための定期研究会開催のお知らせ

これまでの勉強会等では、問題解決にならないと感じていた方には是非参加いただきたい研究会です

ルール・業務遂行レベルにもとづくメンタルヘルス対応(高尾メソッド)は、人事担当者の理解のもと、仕組みとして導入できてしまえば、極めて効果的に難渋事例の発生を抑止できますし、ほとんどの事例は、産業医の手を煩わせることもなく、人事担当者と上司によってかなり定型的に運用できるという意義があります。さらにいえば、再療養等のイベントの発生を減少させられることも期待できます。

しかしながら、こうした「理想的な状況」に至る最初で最大の難所は、「企業にメソッド導入を決めてもらう」部分にあると言えます。この点については私たちもかなり苦勞してきましたが、これまでの試行錯誤の積み重ねから、近年になってある程度、仕組みの導入のための「道筋」が明らかになってきました。今回の研究会では、こうした導入のノウハウ、やや一般化して言い換えれば、組織に仕組みを導入するための、まさに「組織対応ができる」産業医を養成することに直結するスキルや知識を共有できると考えています。

具体的な進め方につきましては、まずは月1回の定期的なZoomMTGの機会の中で、参加者間の積極的な情報交換、ディスカッションを想定しております。特に、導入対象とする企業を可能な限り見定めていただいたうえで、当該企業へのメソッド導入に取り組むなかで判明した課題を都度共有いただき、講師も参加者各自も一緒になってその対応策を検討したいと考えています。

またMTGの前に、一般的な「研修」事項については、講師側で作成する事前動画を視聴して各自で学習いただく形式、いわゆる反転授業のようなスタイルで行うことは決定しています。研修内容のラインナップは、メソッドそのものの総論、各論も一定程度、復習的な意味合いから含める予定ですが、まさに新作となる「導入のためのコツ」などに直接的に言及するチャレンジングなコンテンツも準備する予定です。

加えて、特に最近では、導入後の運用においても、「面接シナリオ」の活用を強くお勧めしていますが、導入のための努力に際しても、同様に面接シナリオであったり、面接シナリオをもとにした説明動画が同様に有用です。そのような観点から、1年間の間に、複数のシナリオ作成に取り組んでいただく課題や、説明動画の収録を行う課題などに取り組んでいただくことも考えています。

これらと並行して、研究会に関する連絡やタイムリーな相談・意見交換については、専用のDiscordチャンネルを活用して進めていきます。

なお、コース全体としては、定期ZoomMTGを主とすることから、全国どこからでもご参加いただけるものですが、期間中に岡山大学にも一度は訪問いただき、直接の意見交換の機会も設けることができると考えております。

第1期については、私たちとしても、やや手探りのところからスタートするということが否定はできませんが、その辺りもご了承いただいた上で、ぜひご参加を検討いただけましたら幸いです。